

<栃木県版>

初めて届出する診療所向け

外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)届出方法について

次の 1. 準備 → 2. 作成 → 3. 届出 の手順で届出ください。

1. 準備

厚生労働省特設ホームページからエクセルをダウンロードする。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00053.html)

[seisakunitsuite/bunya/0000188411_00053.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00053.html)



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

Google カスタム検索

テーマ別を探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令等 申請・募集・情報公開

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 医療関係 > ベースアップ評価料等について

ベースアップ評価料等について

「令和6年度診療報酬改定における賃上げ」に係る医療機関・訪問看護ステーション向け特設ページです。
医療機関・訪問看護ステーションの職員の賃金改善を診療報酬でバックアップしています。

【重要】令和7年3月3日までにベースアップ評価料を届出している医療機関・訪問看護ステーションの皆さまへ
以下の資料を必ずご確認ください。

届出している医療機関・ステーション用 [8.8MB] [NEW]
訪問看護ステーション用 [9.3MB] [NEW]

ここからエクセルをダウンロードして入手
「ベースアップ評価料Ⅰ専用届出様式」

2. 届出様式（医療機関用）

○ 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）のみを届出する場合（評価料Ⅰ専用届出様式）★よりシンプルになりました
X ベースアップ評価料Ⅰ専用届出様式（Excel形式） [370KB] [2025.3.31UPDATED]

○ 上記以外の場合（従来届出様式）
X ベースアップ評価料届出様式（Excel形式） [331KB] [2025.5.28UPDATED]

ベースアップ評価料等に係る届出については、医療機関の所在地を管轄する地方厚生（支）局都道府県事務所に設定された専用メールアドレスにExcelファイルを提出することにより行ってください。また、メールアドレスを持っていない等やむを得ない事情がある場合には、書面で提出してください。詳細は下記PDFファイルをご覧ください。

届出様式記載上の注意 [260KB] [2025.3.31UPDATED]
都道府県別専用メールアドレス一覧 [103KB]

賃金改善実績報告書
各年8月に提出する「賃金改善実績報告書」については「7. 賃金改善実績報告書様式（医療機関用・訪問看護ステーション用）」をご覧ください。

エクセルの3つのシートを作成する。

- ### ① 別添シート

5 外来・在宅ベースアップ評価料(1等)による算定される金額の見込み
 【直近1か月の算定回数(実績)】※記載上の注意2～10参照

点数表の項目	算定回数
① 初診料等	100 回
② 再診料等	500 回
③ 訪問診療料(同一建物以外)	回
④ 訪問診療料(同一建物)	回
⑤ 初診料等	回
⑥ 再診料等	回
⑦ 訪問診療料(同一建物以外)	回
⑧ 訪問診療料(同一建物)	回

⑨ ベースアップ評価料による算定金額の前年度からの繰越予定額 0 円

※ 初年度算出及び前年度からの繰越がない場合は0に記述すること。

⑩ 1か月当たりの外来・在宅ベースアップ評価料(1等)による算定金額の見込み 16,000 円

⑪ ⑩(1)か月当たりの金額をむむ

6 賞金改善に関する事項

※ ベースアップとは、基準額又は決まって毎月支払われる金額(以下、「基準金額」という)の上げ下げ(以下、「ベース」とい)をい。定期昇給は含まない。

※ 対象職員とは、主として医療に専事する職員(医員及び歯科医等)をい。記載上の注意1参照。

6 賞金改善実施期間

⑫ 届出に係る年度において賞金改善を開始する月 令和 年 3 月

⑬ 届出に係る年度において賞金改善を終了する月(原則として3月) 令和 年 3 月

※ ベースアップ評価料を算定している期間は、常にベースによる賞金改善を実施する必要がある。

⑭ ⑫届出に係る年度において賞金改善を開始する月/⑬届出に係る年度においてベースアップ評価料の算定を開始する月/※を記すこと。

7 対象職員(全体)の賞金改善見込み額

⑮ 対象職員(全体)の基本給等に係る1か月の賞金改善見込み額 13,724 円

⑯ ⑮に付加する、時間外手当等の増見込み額 ※臨時でその日の場合において稼がない 0 円

(参考) 法定福利料(事業主負担分)を含む増加額の日 16,000 円

※ 「⑮対象職員(全体)の基本給等に係る1か月の賞金改善見込み額」には、「⑫届出に係る年度において賞金改善を開始する月」における対象職員(全体)の1か月の基本給等総額の増加額の見込みを記載すること。

③ 届出書シート

別添2

特種診療科の施設基準に係る届出書

保健医療機関コード 又は保険薬局コード		0123456	届出番号	
連絡先 担当者氏名：〒都京 四部 電話番号：028-622-2655				
(届出事項) <div style="text-align: center;">外衆・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)</div> <div style="text-align: right;">の施設基準に係る届出</div>				
<p><input type="checkbox"/> 当該届出行を行う期末日において当該届出に係る事項に關し、平定又は不安な届出(法令中の規定に基づくものがある。)を交付したことにより、</p> <p><input type="checkbox"/> 当該届出行を行う期末日において虚偽記載及び基礎情報誤記並びに施設基準に基づき発生した事故が定めの要件や設備等について定める事項に違反したと認められ、かつ訂正通知を受けたこと。</p> <p><input type="checkbox"/> 当該届出行を行う期末日において、健康増進法第百条第1項及び医師等の職務の履践に関する法律第74条第1項の規定に基づく検査等の結果、診療内容又は診療報酬の算定に關し、平定又は不安な行為が行われたことが認められること。</p> <p><input type="checkbox"/> 当該届出行を行う期末日において、厚生労働省令で定められた人医登録者の基準及び医師等の長助の基準並びに人医登録料の算定方法に關する人医登録者の基準に關する保健医療機関又は診療所の長助の基準に關する事項を照査確認していないこと。</p>				
様式について、上記基準のすべてに適合しているもので、別添の様式を入れて届出します。				
令和	8	年	2	月 27 日
保健医療機関・保険薬局の所在地 及び名称			栃木県●●市●●区●●●●● ●●●●クリニック	
開設者名			栃本 大樹	
関東佐藤厚生局長 殿				

備考1 【 】欄には、該当する施設基準の名称を記入すること。
2 □には、適合する場合「√」を記入すること。
3 届出書は、1通提出のこと。

入力内容のイメージは次のページ

入力内容のイメージ

① 別添シート：医療機関の基本情報を入力します。

別添

〔 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ） 〕 の施設基準に係る届出書添付書類

届出種別

新規届出

※「計画書提出」は、既に外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）等の届出を行っていて、算定を開始している

医療機関が、毎年度の賃金改善計画書を提出する場合に選択してください

以下について確認の上、☑を記載すること



毎年8月において、前年度の賃金改善の取組状況について、様式98により、「賃金改善実績報告書」を作成し、報告することについて、理解しました。

◎届出に関する基本事項

1 保険医療機関に関する情報

保険医療機関コード	0123456		
保険医療機関名	●●●●クリニック		
所在地	都道府県	栃木県	
	住所	栃木県●●●市●●町●-●-●	
開設者名	栃木 太郎		
連絡先	担当者氏名	宇都宮 四郎	
	電話番号	028-622-2655	

2 届出を行う評価料（届出を行う項目に☑を記載すること）



外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）



歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）

※ 両方を届け出る保険医療機関にあっては、両方とも☑を記載すること。

3 届出年月日

令和 8 年 2 月 27 日

◎算定に関する事項

4 ベースアップ評価料算定期間

① 届出に係る年度においてベースアップ評価料の算定を開始する月

令和 8 年 3 月

② 届出に係る年度においてベースアップ評価料の算定を終了する月（原則として3月）

令和 8 年 3 月

※ ベースアップ評価料は、届出をした日の翌月1日（月の最初の期日に届出した場合は、当月1日）から算定可能。

【メモ】

令和8年2月中に届出する場合

算定開始する月、算定を終了する月は
いずれも令和8年3月と入力

【メモ】

令和8年2月中に届出する場合

令和8年1月の実績を確認して入力

5 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)等により算定される金額の見込み

【直近1か月間の算定回数(実績)】※記載上の注意2～10参照

点数表の項目		算定回数
医科 点数表	③ 初診料等	100 回
	④ 再診料等	500 回
	⑤ 訪問診療料(同一建物以外)	回
	⑥ 訪問診療料(同一建物)	回
歯科 点数表	⑦ 初診料等	回
	⑧ 再診料等	回
	⑨ 歯科訪問診療料(同一建物以外)	回
	⑩ 歯科訪問診療料(同一建物)	回

⑪ ベースアップ評価料による算定金額の前年度からの繰越予定額

※ 初回届出時及び前年度からの繰越がない場合は0と記載すること。

⑫ 1か月当たりの外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)等による算定金額の見込み

(⑪の1か月当たりの金額を含む)

16,000 円

◎賃金改善に関する事項

※ ベースアップとは、基本給又は決まって毎月支払われる手当(以下、「基本給等」という)の引上げ(以下、「ベア等」という)をいい、定期昇給は含まない。

※ 対象職員とは、主として医療に従事する職員(医師及び歯科医師を除く。)をいう。記載上の注意11参照。

6 賃金改善実施期間

⑬ 届出に係る年度において賃金改善を開始する月

⑭ 届出に係る年度において賃金改善を終了する月(原則として3月)

※ ベースアップ評価料を算定している期間は、常にベア等による賃金改善を実施する必要がある。

「⑬届出に係る年度において賃金改善を開始する月」は「①届出に係る年度においてベースアップ評価料の算定を開始する月」以前とすること。

7 対象職員(全体)の賃金改善見込み額

⑮ 対象職員(全体)の基本給等に係る1か月の賃金改善見込み額

⑯ ⑮に伴う賞与、時間外手当等の増加見込み額(現時点で不明の場合は0として構わない)

(参考) 法定福利費(事業主負担分等を含む)を含む増加額の目安

※ 「⑮対象職員(全体)の基本給等に係る1か月の賃金改善見込み額」には、「⑬届出に係る年度において賃金改善を開始する月」における対象職員(全体)の1か月の基本給等総額の増加額の見込みを記載すること。

【メモ】

令和8年2月中に届出する場合

賃金改善を開始する月、賃金改善を終了する月いずれも令和8年3月と入力

0 円

令和 8 年 3 月
令和 8 年 3 月

13,734 円

0 円

16,000 円

【例】

⑮の賃金改善見込み額には、

⑫算定金額の見込み額(16,000円)を

1.165で割って小数点以下を切り上げた額を入力すると、法定福利費の事業主負担分が持ち出しにならない計算になる。

② 計画書シート：賃金改善の計画を確認する。

【メモ】

- ① 別添シートの情報が自動で反映されるので確認するのみ
※項目の入力はありません

別添	賃金改善計画書（令和 7 年度分）	
	保険医療機関コード	0123456
	保険医療機関名	●●●●クリニック

Ⅰ. 賃金改善実施期間及びベースアップ評価料算定期間

(1) 賃金改善実施期間

令和 8 年 3 月	～	令和 8 年 3 月	1 ヶ月
------------	---	------------	------

(2) ベースアップ評価料算定期間

令和 8 年 3 月	～	令和 8 年 3 月	1 ヶ月
------------	---	------------	------

※ ベースアップ評価料を算定している期間は、常にベースアップによる賃金改善を実施する必要がある。
 ※ ベースアップとは、基本給又は決まって毎月支払われる手当（以下、「基本給等」という）の引上げ（以下、「ペア等」という）をいい、定期昇給は含まない。

Ⅱ-1. ベースアップ評価料による算定金額の見込み【（2）の期間中】

(3) 算定金額の見込み	16,000 円
(4) 翌年度への繰越予定額	0 円
(5) 前年度からの繰越額（令和7年度届出時のみ記載）	0 円
(6) 算定金額の見込み（繰越額調整後）【（3）－（4）＋（5）】	16,000 円

Ⅱ-2. 当年度における対象職員の賃金改善の見込み額【（1）の期間中】

(7) 全体の賃金改善の見込み額	16,000 円
(8) うちベースアップ評価料による算定金額の見込み【（6）の再掲】	16,000 円

Ⅲ. 対象職員（全体）の賃金改善の見込み額に係る事項

(9) 基本給等に係る賃金改善の見込み額（1か月分）	13,734 円
----------------------------	----------

本計画書の記載内容に虚偽が無いことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 8 年 2 月 27 日 開設者名： 栃木 太郎

【記載上の注意】

- 本計画書において、「歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）等」とは、「歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）」及び「外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）」のことをいう。
- 「（1）賃金改善実施期間」は、原則4月（年度の途中で当該評価料の新規届出を行う場合、当該評価料を算定開始した月）から翌年の3月までの期間をいう。
- 「（2）ベースアップ評価料算定期間」は、原則4月（年度の途中で当該評価料の新規届出を行う場合、当該評価料を算定開始した月）から翌年の3月までの期間をいう。
- 「（6）算定金額の見込み」については、対象職員のペア等及びそれに伴う賞与、時間外手当、法定福利費（事業者負担分等を含む）等の増加分に充て、下記の「（8）うちベースアップ評価料による算定金額の見込み」と同額となること。
- 「（7）全体の賃金改善の見込み額」については、賃金改善実施期間において、「賃金の改善措置が実施されなかった場合の給与総額」と、「賃金の改善措置が実施された場合の給与総額」との差分により判断すること。
 この際、「賃金の改善措置が実施されなかった場合の給与総額」についての算出が困難である保険医療機関にあっては、前年度の対象職員の給与総額の実績を元に概算するなど、合理的な方法による計算として差し支えない。
- 「（9）基本給等に係る賃金改善の見込み額（1か月分）」については、【賃金改善実施期間（1）の開始月】における対象職員（全体）の1か月の基本給等総額の増加額の見込みを記載すること。

③ 届出書シート：最終的な届出内容を確認する。

【メモ】

① 別添シートの情報が自動で反映されるの確認して☑のみ入力

※☑のみで項目の入力はありません

別添 2

特掲診療料の施設基準に係る届出書

保険医療機関コード 又は保険薬局コード	0123456	届出番号	
------------------------	---------	------	--

連絡先

担当者氏名： 宇都宮 四郎

電話番号： 028-622-2655

(届出事項)

外来・在宅ペースアップ評価料（Ⅰ） の施設基準に係る届出

☒ 当該届出を行う前6か月間において当該届出に係る事項に関し、不正又は不当な届出（法令の規定に基づくものに限る。）を行ったことがないこと。
☒ 当該届出を行う前6か月間において療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める揭示事項等第三に規定する基準に違反したことがなく、かつ現に違反していないこと。
☒ 当該届出を行う前6か月間において、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第72条第1項の規定に基づく検査等の結果、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められたことがないこと。
☒ 当該届出を行う時点において、厚生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入院基本料の算定方法に規定する入院患者数の基準に該当する保険医療機関又は医師等の員数の基準に該当する保険医療機関でないこと。

標記について、上記基準のすべてに適合しているので、別添の様式を添えて届出します。

令和 8 年 2 月 27 日

保険医療機関・保険薬局の所在地 栃木県●●●市●●町●-●-●

及び名称 ●●●●クリニック

開設者名 栃木 太郎

関東信越厚生局長 殿

備考 1 [] 欄には、該当する施設基準の名称を記入すること。
 2 □には、適合する場合「✓」を記入すること。
 3 届出書は、1通提出のこと。

3. 提出

エクセルを関東信越厚生局栃本事務所にメールで提出する。
＜ベースアップ評価料提出専用メールアドレス＞

【提出先】 baseup-hyoukaryou09@mhlw.go.jp

エクセルのファイル名は、
「医療機関コード＋ベースアップ評価料届出」とする。

【例】 0123456_ベースアップ評価料届出.xlsx

※メールが使えないなどのやむを得ない事情がある場合のみ、書面での提出も認められます。

※以上で、外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）届出は完了です。

～届出後にご注意ください～

- 既に、外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）を届出いる場合は、再提出は不要です。ただし「計画書」「報告書」は毎年提出が必要です。
- 令和8年度分の「計画書」提出の期限について
令和8年6月末までに同様の手順で厚生局に提出する。
- 令和7年度分の「報告書」提出期限について
令和8年8月末までに厚生局に提出する。
具体的な方法については、同様に厚生労働省特設ページの
「7. 賃金改善実績報告書様式（医療機関用・訪問看護ステーション用）」を
ご確認ください。